

部門紹介

作業療法(Occupational Therapy-OT)

離床・廃用予防、機能・能力の改善に対するアプローチ、そして日常生活動作・生活関連動作能力向上を目的とした介入を超早期から脳卒中、整形外科疾患等に対し行っています。

脳卒中に対しては、適切な評価のもと上肢・体幹機能へのアプローチ、座位、立位練習を行い、生活の自立にむけた意欲を高めます。基本動作能力の改善に合わせ、日常生活動作(食事、整容、トイレ、着替え、入浴など)練習を行います。直接自宅に退院する場合は、退院後の生活が安全に長く自立できるよう生活動作方法の指導や体力を維持するための運動指導を行います。

また、脳卒中後の自動車運転再開の検査として脳卒中ドライバーのスクリーニング評価 日本版(SDSA:StrokeDrivers 'Screening Assessment Japanese Version)を取り入れ、運転を希望する方の安全性を確認し、運転に対する助言や指導を行っています。



脳卒中ドライバーのスクリーニング評価 日本版